

飯田国道 NOW

飯田国道事務所からのお知らせ

平成27年3月30日

地域と連携した
緑の道づくり

国土交通省 中部地方整備局
飯田国道事務所

〒395-0024
長野県飯田市東栄町3350番地
電話 (0265) 53-7200 (代表)
ファックス (0265) 53-7210
E-メール iikoku@cbr.mlit.go.jp



栈改良 開通後1年

～急カーブ区間を回避し、安全性が向上！～

1. 概要

国道19号^{かけはし}栈改良^{あげまつまち}（^{あげまつ}上松町上松～^{きそまち}木曾町^{ふくしまし}福島^{もじょう}下条）延長約2.7km
が平成26年3月29日（土）に全線開通しました。
今回、開通後1年の開通効果と利用状況についてとりまとめましたので、
お知らせします。

栈改良の開通により

- 上松町コミュニティバスの経路が変更
- 救急搬送時の安全・安心が実現
- 落石や冠水による不安が解消
- 事故件数が約5割減少

2. 資料

- ・別紙1 現道交通量の9割以上がバイパスを利用
- ・別紙2 上松町コミュニティバスが栈改良に経路変更
- ・別紙3 救急搬送時の安全・安心が実現！
- ・別紙4 落石や冠水による通行規制の不安が解消！
- ・別紙5 事故件数がバイパス開通後約5割減少！

3. 記者発表資料 配布先

飯田市記者クラブ、木曾合同庁舎記者室、塩尻桔梗ヶ原記者クラブ

4. 問い合わせ先

飯田国道事務所

くさの まさふみ

調査設計課長 草野 真史

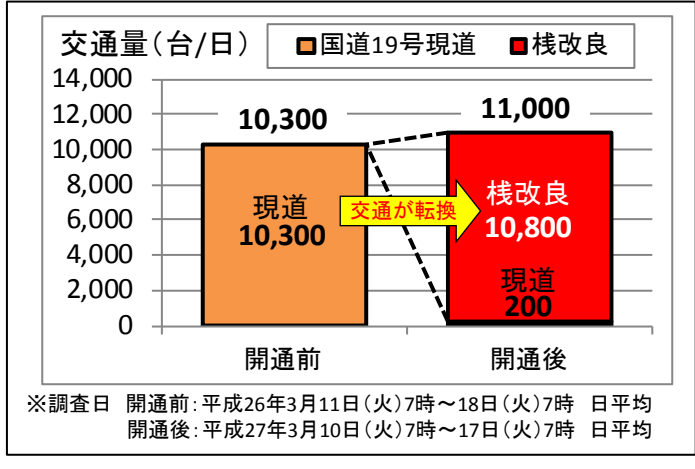
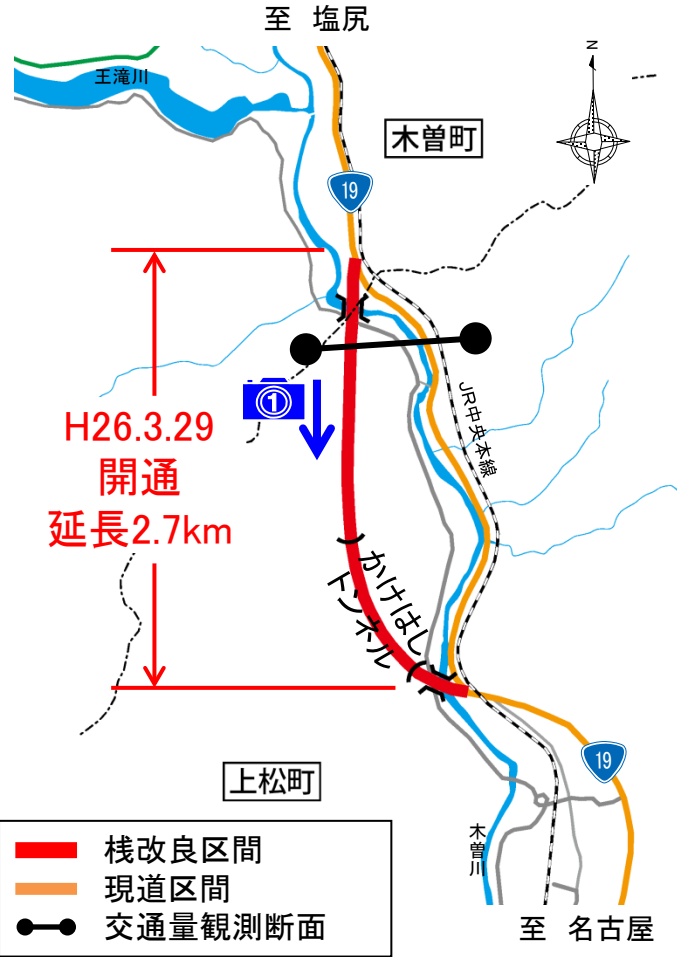
TEL 0265-53-7204 FAX 0265-53-7211

道路の異状を発見したら・・・道路緊急ダイヤル **#9910**（通話料無料・24時間受付）

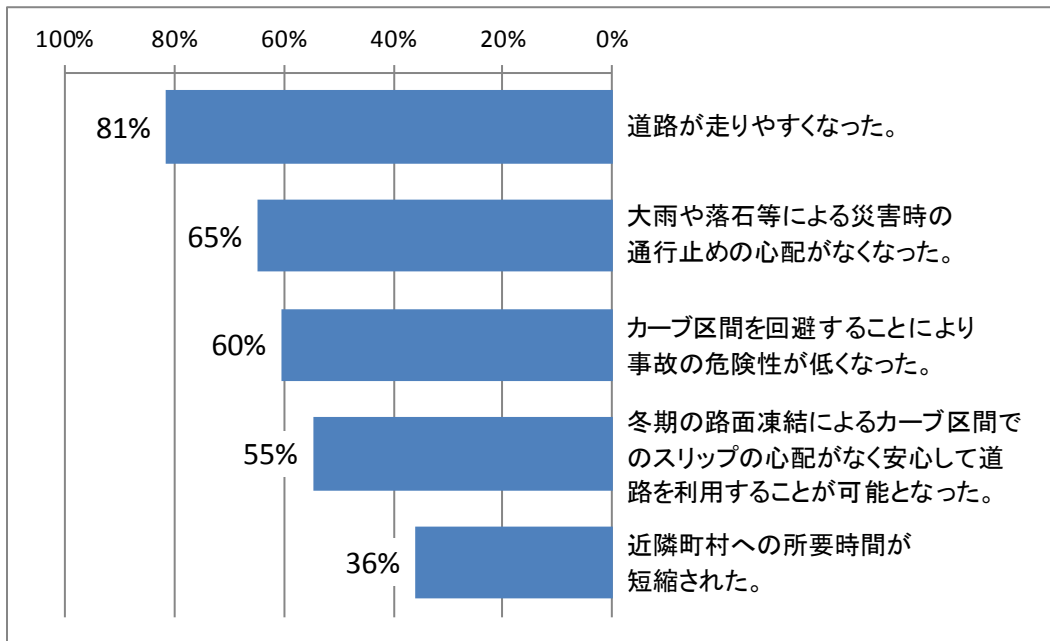
飯田国道事務所ホームページ <http://www.cbr.mlit.go.jp/iikoku/>
飯田国道事務所モバイル <http://www.cbr.mlit.go.jp/iikoku/mobile/>

現道交通量の9割以上がバイパスを利用

- ・開通後、現道交通量の**9割以上(約1万台/日)**がバイパスに転換しました。
- ・開通による効果について様々な実感の声をいただいております。



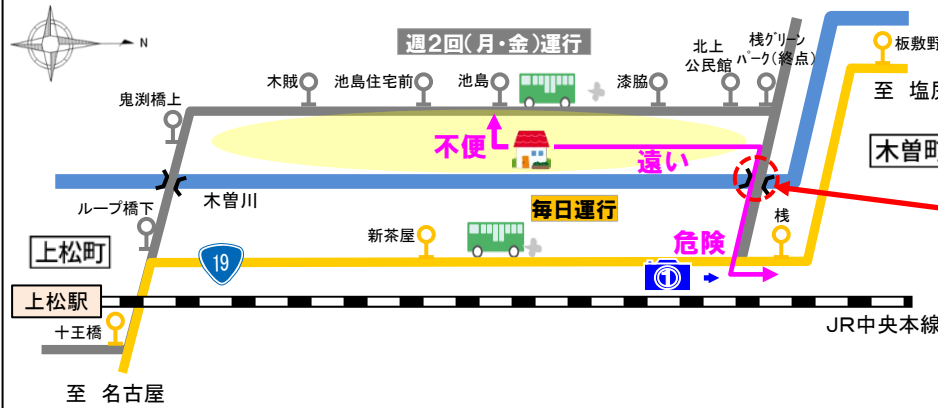
問:棧改良の開通により、どのような効果を実感していますか(複数回答)。



※国道19号沿線の塩尻市、木曽郡在住者へのアンケート調査結果(総数:901票)
アンケート期間:平成27年1月24日~2月6日

- ・上松町コミュニティバスの利便性が向上し、バスの運行形態が変更されました。
- ・バス停付近には地下横断歩道ができたことで、安全なバス利用が可能となりました。

【開通前】



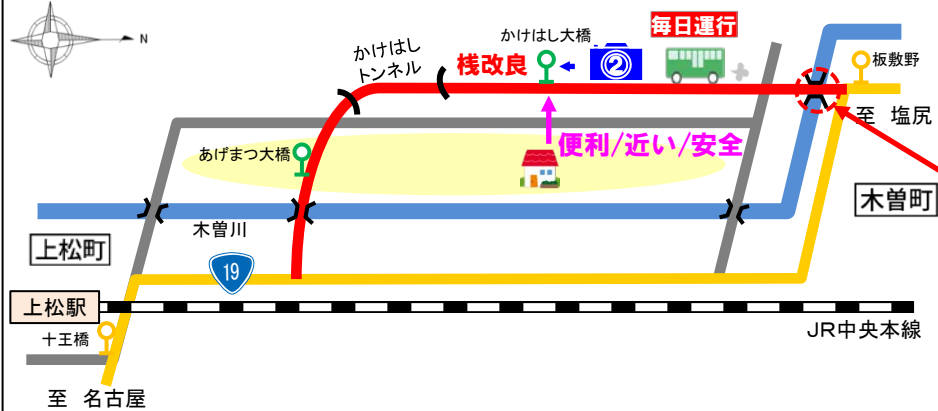
- 住宅地近傍を運行するバスは週2回のみ。
- 小中学生が通学に利用するバス停(毎日運行)は住宅地から遠く、信号機の無い国道19号を横断。



幅員が狭くバスが通り抜け出来ない

→ バス停までのルート
 ● 住宅地

【開通後】



- 住宅地近傍に開通した棧改良区間にバス路線(毎日運行)が集約され、利便性が向上。
- 地下横断歩道の設置により、通学時等の安全性が向上。



幅員が広く木曽町方面への運行が可能

■バス停(国道19号)



■バス停(棧改良区間)

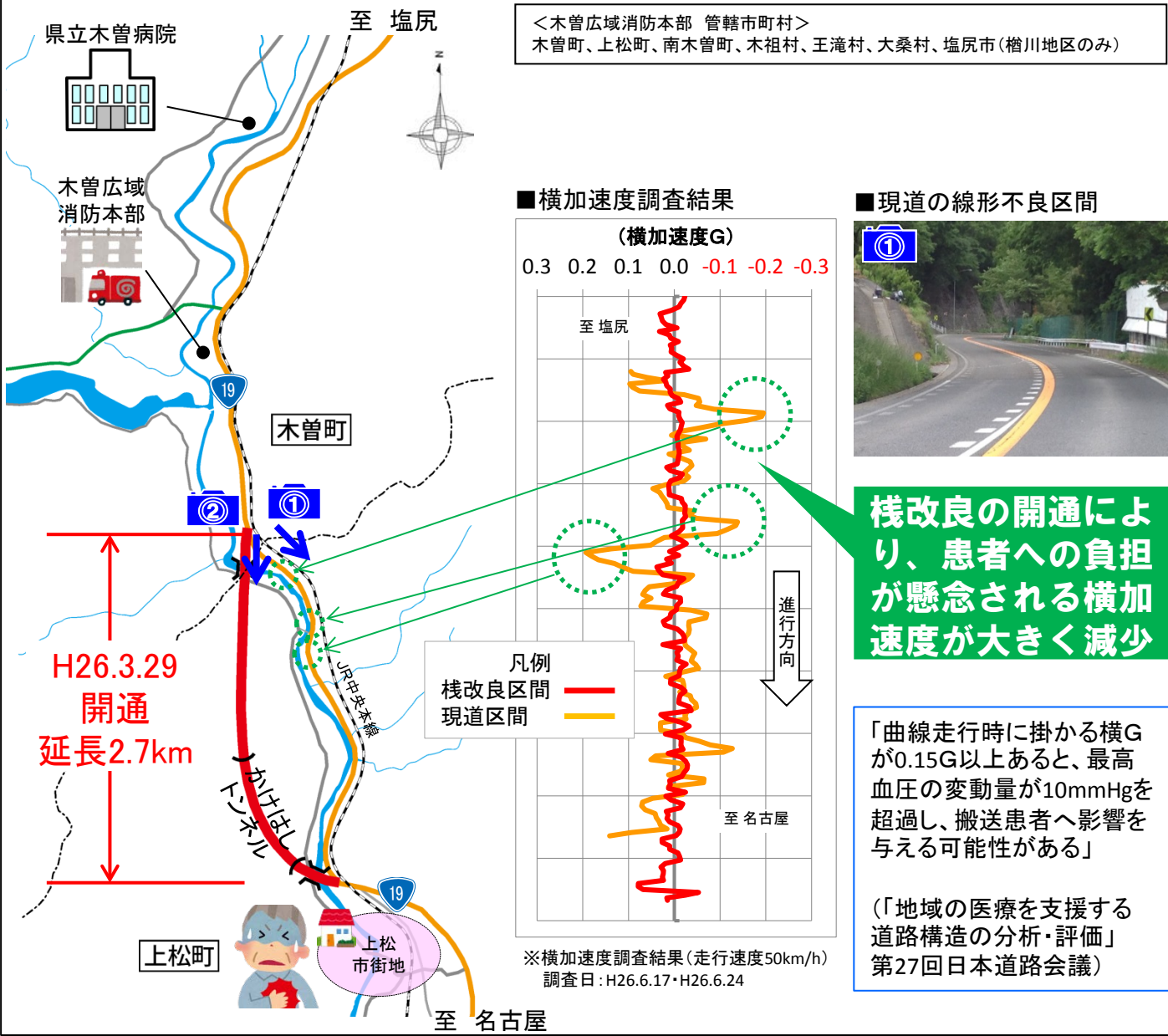


- ・住宅地の近くを運行しているバスは月・金のみであったが、開通後は、バイパスに毎日バスが運行するようになり、便利になったと利用者から聞いている。
- ・また、子供たちは、スクールバスに乗る際、国道の信号機のない横断歩道を横断する必要が無くなったため、安全にバス停に行けるようになった。



救急搬送時の安全・安心が実現！

・開通により線形不良区間が回避されたことで、救急搬送時の患者への負担軽減が図られるなど、救急医療活動を支援します。



横改区間は急カーブ区間がないため、患者への負担が軽減

【木曽広域消防本部の声】

- ・線形の不良区間が解消されたため、患者への負担は確実に軽減しています。
- ・見通しも良くなり、対向車の確認もできるため、安全に走行ができるようになりました。



- ・災害危険箇所を回避することで道路利用者への不安が解消されました。
- ・通行止めの心配がなく確実に通行できるルートは、物流企业等への企業活動を支援します。



H26.3.29
 開通
 延長2.7km

危険箇所を回避



棧改良 かけはしトンネル内の状況



径3.0m×2.5mの落石が発生し、国道19号は約50時間全面通行止めとなった。
 (H9.11.25)



時間128mmの大雨により道路が冠水。国道19号が約3時間片側交互通行規制となった。
 (H18.7.17)

上松町内の運送会社の声

- ・現道が土砂災害等により危険な箇所であることは以前より認識していた。今回の整備により危険箇所を回避できる点で効果がある。
- ・突然の通行止め時は、時間的なロスが生じるが、今回の整備により災害時の通行止めの可能性が少しでも無くなれば、会社にとって大きなメリットである。

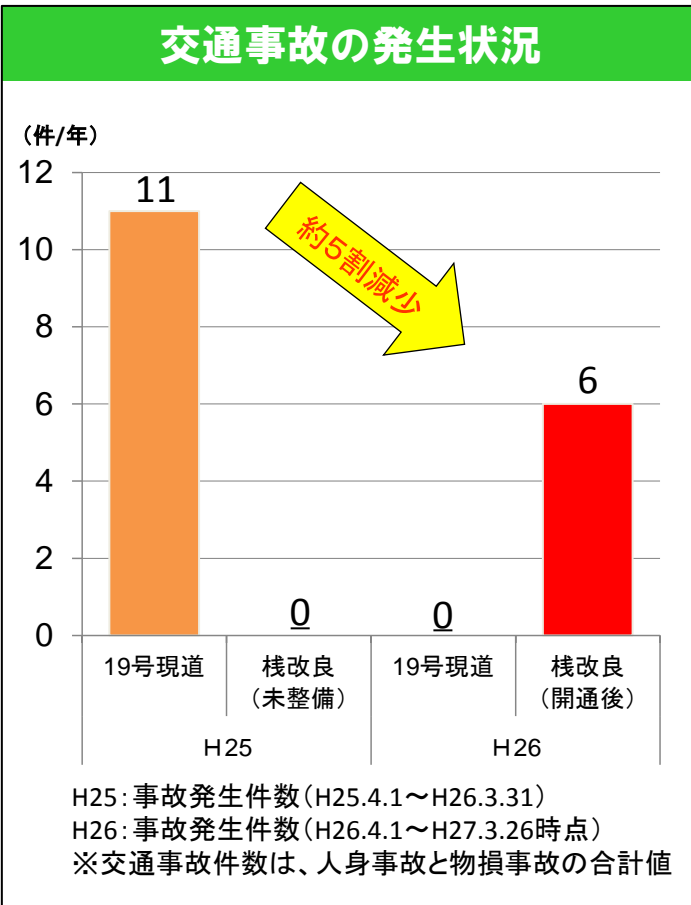
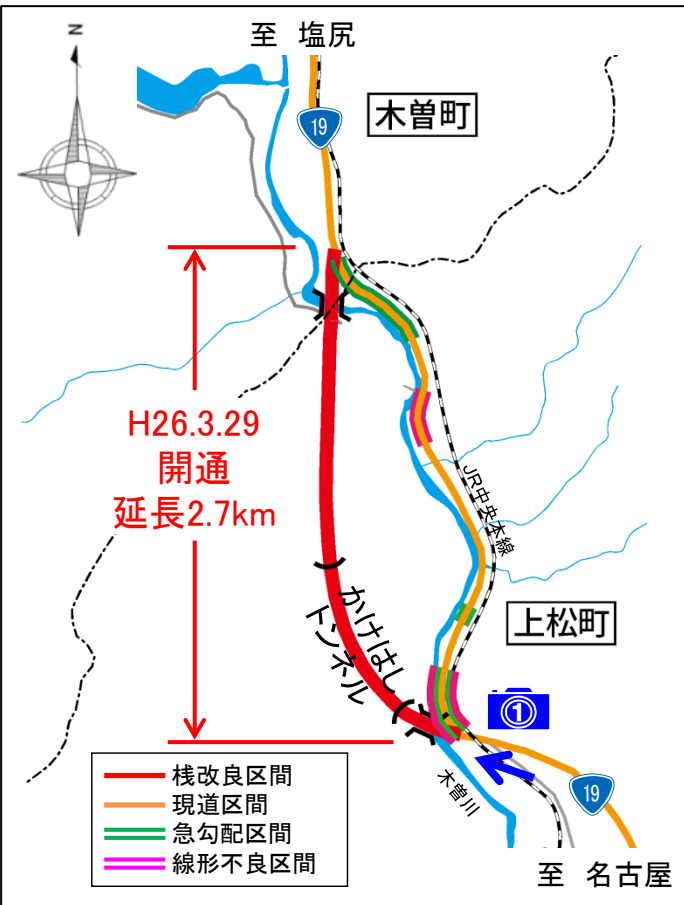


道路利用者の声

- ・トンネルにより落石等の心配がなくなり、トンネル内も明るく走りやすくなった。
 (60代男性)



- ・国道19号現道の線形不良区間を回避できたことにより、交通事故の件数が**約5割減少**しています。
- ・線形不良区間での事故に対する**不安が解消**されたとの声も頂いてます。



道路利用者の声

現道は道路の幅員が狭く、又、カーブの連続であり、事故の危険性が高いと感じていたため、その不安が解消されたので満足している。
 (50代男性)



道路の見通しが良くなり、カーブが少なくなったため、視界が広く運転しやすくなった。
 (50代女性)

